

令和7年度神奈川県救急医療功労者表彰 受賞者功績一覧

計12名（団体4、個人8）

◇名称・氏名（所在地・主な活動地域）

（敬称略）

しゃかいふくしほうじんせいらいふくしじぎょうだん せいらいよこはまびょういん ◇ 社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷横浜病院 （横浜市保土ヶ谷区）
横浜市二次救急輪番病院等の指定を受け、地域の中核として、救急車の受入れを積極的に行うなど、多年にわたって、地域の救急医療に貢献した。
いりょうほうじんしゃだんせいりゅうかい ふじさわのうしんけいげかびょういん ◇ 医療法人社団清隆会 藤沢脳神経外科病院 （藤沢市）
藤沢市の病院群輪番制事業に参加し、地域の外科系救急の中核として多くの救急患者を受け入れるなど、多年にわたって、地域の救急医療に貢献した。
いりょうほうじんとくしゅうかい よこはまひのびょういん ◇ 医療法人徳洲会 横浜日野病院 （横浜市港南区）
神奈川県精神科病院協会救急輪番制事業に参加し、救急事業での措置診察への精神保健指定医派遣や基幹病院救急入院患者の後方移送の受入れを行うなど、多年にわたって、精神科救急医療に貢献した。
よこすかしきゅうきゅういりょうせんたー ◇ 横須賀市救急医療センター （横須賀市）
開設以来、多年にわたって、地域の救急医療に貢献するとともに、平成17年の指定管理者制度の導入以降、先駆的かつ効率的な運営に努め、他の初期救急医療施設の手本となった。
ふじえ たけあき ◇ 藤江 武昭 （横浜市神奈川区）
横浜市の神奈川区休日急患診療所の協力医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、横浜市医師会等の役員として、地域医療・救急医療活動に尽力した。
こばやし まさこ ◇ 小林 雅子 （横浜市都筑区）
横浜市の都筑区休日急患診療所の協力医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、横浜市都筑区医師会等の役員として、地域医療・救急医療活動に尽力した。
おおとも まさたか ◇ 大友 正孝 （横浜市瀬谷区）
横浜市の瀬谷区休日急患診療所の協力医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、横浜市瀬谷区医師会等の役員として、地域医療・救急医療活動に尽力した。
せきぐち ひろひと ◇ 関口 博仁 （川崎市幸区）
川崎市休日急患診療所の出動医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、川崎市医師会の役員として、川崎市休日急患診療所や小児急病センターの運営などの地域の救急医療体制の整備に尽力した。
ながせ よしひこ ◇ 長瀬 良彦 （川崎市高津区）
川崎市の高津区休日急患診療所の出動医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、川崎市医師会の救急休日委員会の役員として、初期救急医療体制の向上に尽力した。
どい なおき ◇ 土肥 直樹 （相模原市緑区）
相模原市休日夜間メディカルセンター急病診療所の当番医等として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、相模原市医師会の急病診療事業の理事として、各メディカルセンター急病診療所の運営や管理に尽力した。
まつだ みちお ◇ 松田 倫夫 （中郡大磯町）
大磯町・二宮町休日急患診療の当番医として、多年にわたって、地域の休日初期救急診療に貢献した。また、中郡医師会の役員として、救急患者の診療確保に努めるなど休日急患診療体制の維持・充実に尽力した。
たなか くにつぐ ◇ 田中 国継 （茅ヶ崎市）
茅ヶ崎市休日・夜間救急センターの当番歯科医として、多年にわたって、地域の休日初期急患診療に貢献した。また、茅ヶ崎市歯科医師会の役員として、茅ヶ崎市地域医療センターの再整備計画策定などに積極的に協力し、地域の救急医療体制の充実に貢献した。